

“第2回ふるさとの巨樹・名木探訪観察会”開催！！

10月2日に「第2回ふるさとの巨樹・名木探訪観察会」を郡上市内で開催しました。

今回は、「林業遺産」に認定された星宮神社社叢林、美並ふるさと館を訪れ、200年以上の歴史を刻む育成林業により成立した社叢林や筏流しなど地域に伝わる運材技術などを古川秀樹さんの案内で観察した後、石徹白へ移動し、白山中居神社の境内と浄安杉を訪れ、雪深い山里で地域の宝を守り抜く様子などについて、白山中居神社禰宜の石徹白隼人さんの説明を聴いた後、樹齢1000年を超える浄安杉に到達したときには、その姿に圧倒されました。最後に白山文化博物館を訪れ、白山信仰や歴史民俗資料等を見学し、地域の人々の営みの歴史を感じ取ることができました。

今回の観察会では、山里に暮らす人達のたゆまぬ営みが巨樹や森林を支えていることに加え、巨樹が刻んできた歴史の重さを感じることが出来たと思います。



浄安杉の前で参加者一同



星宮神社と社叢林



筏流の展示(1/2模型)(美並ふるさと館)



山の道具の説明(美並ふるさと館)



白山中居神社の説明



浄安杉(幹回り12,45m)

ご参加ありがとうございました。
また来年もぜひ参加
してくださいね！

